

# RaVo (ラボ)



# ニュース

第225号

2022年6月17日号

**RV** とうしん地域活力研究所

とうしん地域活力研究所は、東濃信用金庫の地域を“元気”にするシンクタンクです。

## タイル名称統一100周年×とうしん創業100周年 「みんなのタイル図鑑」クラウドファンディング開始

笠原支店・  
とうしん地域  
活力研究所発



主催：多治見市美濃焼タイル振興協議会

タイル名称統一100周年×東濃信用金庫創業100周年共同事業として、クラウドファンディングが開始されました。本プロジェクトでは、当金庫公式インスタグラムで実施した「まちなかタイルフォトコンテスト」の入選作品のほか、タイルの歴史、製造工程や種類などの豆知識を掲載し、タイルの魅力を詰め込んだ「みんなのタイル図鑑」を制作します。

また、返礼品の「みんなのタイル図鑑」は、ブックカバーの表紙をご自身でデザインする、タイル付きのクラフトキットです。みなさまからのご支援をお待ちしております。

プロジェクトページはこちらから→  
令和4年7月31日(日)まで



駄知支店・  
とうしん地域  
活力研究所発

## 東濃鉄道開業100周年×とうしん創業100周年 共同写真展 開催中

当金庫と同じく開業から100周年を迎えられた東濃鉄道株式会社(多治見市栄町)と、共同で写真展を開催しています。

令和4年8月31日(水)まで、当金庫駄知支店において、駄知鐵道(※)と東濃信用金庫の当時の写真を展示しています。ぜひご覧ください。

(※ 駄知鐵道)

東濃鐵道の前身、駄知鐵道は1922年(大正11年)に開業した土岐市泉町と駄知町を結ぶ10.4キロの路線で、陶磁器製品の輸送や沿線住民の足として活躍しました。1944年(昭和19年)には笠原鐵道などと合併して東濃鐵道となり今年で100周年を迎えられました。



【お問い合わせ先】東濃信用金庫 とうしん地域活力研究所  
担当 伊藤、市川、加藤 電話：0572-25-1152